

ボランティアバンク講師の声



ボランティアバンク講師 柴田清加さん

●活動内容

心理カウンセラー、コミュニケーションインストラクター、アートセラピストとして男女共同参画センターなどで、研修・講座・講演・セミナー講師を経験。現在は、八千代台のレンタルスペースや出張で心理カウンセリングを行っています。メンタルヘルス指導員、整理収納アドバイザーとしても活動する予定です。

●活動を始めたきっかけ

自身の心身の不調や、人間関係に悩んだ過去の経験や知識を、自分と同じように苦しむ人のために伝えたい、役立てたいと考え、研修やセミナーを行うようになりました。

●ボランティアバンク講師登録の理由

老若男女を問わず、日常生活にすぐ取り入れられ、自身や周囲に、よりよい変化を感じられるような内容を、一人でも多くの人に伝えることができる場を増やしたいと考え、登録しました。

悩みについてカウンセリングを受けるには費用が掛かりますし、受けることに抵抗がある人もいることと思います。ボランティアの講座なら、気軽に参加し相談できる場として、安心して利用できるのではと思いました。

●皆さんに伝えたいこと

日々の生活の中でお困りのことへの対応の他、ワークショップ形式でアートセラピーや、コミュニケーションのポイントなども楽しく体験していただきたいと思います。私も講座を開く中で、皆さんとのふれあいから、新たな気づきがあったり、笑顔や前向きに生きるエネルギーをもらったりしています。お互いに「参加してよかった」、「お話しできてよかった」と思えるような講座を作っていきたいと思っています。いろいろなテーマの要望に応じることができると生涯学習振興課を通して気軽にお問い合わせください。



男性に向けてのコミュニケーションの講座

お問い合わせは生涯学習振興課 電話481-0309

お年玉付き広報アンケートの結果公表

広報やちよ1月1日号で掲載した「お年玉付き広報アンケート」に1,386通の回答をいただき、ありがとうございました。皆さんからいただいた意見は、今後の広報事業に生かしていきます。広報広聴課 電話483-1151(代表) ※アンケート結果の数値は回答総数に占める割合です。

広報やちよで取りあげてほしいテーマは「観光・イベント」

一番多かった回答者の年代は、60代の20.5%、2番目は70代で17.6%、3番目は40代で17.3%でした。性別では、女性からの回答が59.2%と男性を上回りました。今回は市ホームページでもアンケートを募集しましたが、430通の回答をいただきました。

Q1の「昨年1月1日号から広報紙のデザインを一部変えましたが見やすくなりましたか」については「前より見やすくなった」が41.9%、「前の方が見やすかった」が7.4%、「特に変わった印象はない」が49.4%でした。「見やすくなった」と答えた人からは「色が鮮やかになった」、「色づかいが良くなった」、「テーマごとに色分けされていてわかりやすい」など、色について多数の感想がありました。「前の方が見やすかった」と「変わった印象はない」についての意見は「文字が小さい」、「カラーが多いと逆に見づらい」などでした。今後の編集作業で改善していきます。

Q2の「広報やちよでもっと取りあげてほしいテーマはありますか」については「観光・イベント」が全体の35.9%を占めました。その他の項目は約15%という結果でした。多かった意見は「親子・家族で参加できるイベントの情報」

ほしい」、「写真付きでサークル活動などの様子を掲載して」、「市外の人に紹介できるような観光地の情報がほしい」など。

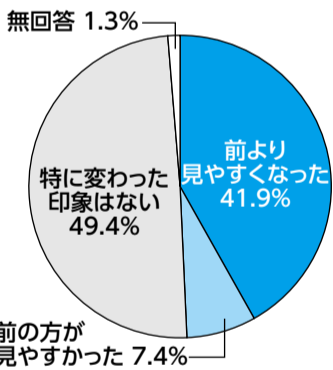
Q3の「市のホームページは見やすいですか」については「見やすい」が約40%、「一部見づらい」、「全体的に見づらい」が合わせて約30%、「見たことがない」が約30%でした。ホームページについては「自分の探している情報までたどり着けない」、「レイアウトが良くない」という声を多くいただきました。市ホームページのトップページを3月26日(月)にリニューアルし、これまでのレイアウトから一新します。詳しくは8ページをご覧ください。新しいホームページに、意見・感想がありましたら広報広聴課までお寄せください。今後も利用しやすいホームページ作りに努めていきます。

寄せられた意見から

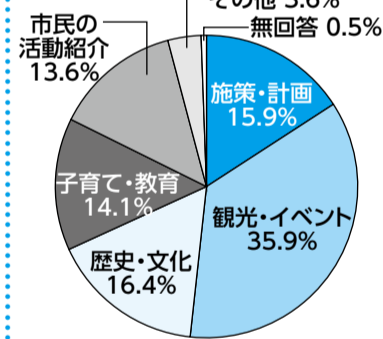
「市ホームページの“市長への手紙”のコーナーはなくなったんですか」

「市長への手紙(ふれあいメール)」は、利用しやすく、より早い回答を目指して、昨年1月から「やちよご意見箱」としてリニューアルしました。投書は市ホームページでできるほか、各支所に用紙・封筒を置いています。電話やファクスでも受け付けています。詳しくは広報広聴課へお問い合わせください。

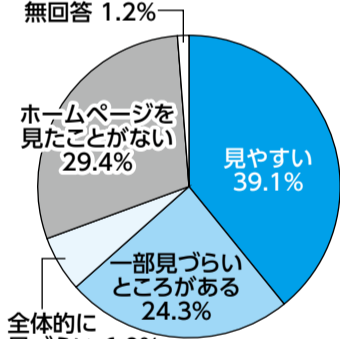
Q1 昨年の1月1日号から広報紙のデザインを一部変えましたが見やすくなりましたか



Q2 広報やちよでもっと取りあげてほしいテーマはありますか



Q3 市のホームページは見やすいですか



数値は少数第2位を四捨五入。

春休みを安全に過ごすために

長期休業中は、子どもたちが事件・事故に巻き込まれやすい時期です。子どもたちが安全に過ごせるように、地域の皆さんの温かい見守りをお願いします。また、この機会に家庭での約束事を家族で確認しましょう。

●不審者に出会ったときは「いかのおすし」を合言葉に「い

八千代市自転車ネットワーク計画(案)の意見を募集

「八千代市パブリックコメント手続実施要綱」に基づき、八千代市自転車ネットワーク計画(案)への意見を募集します。意見を提出できる人は、市内に住所がある人、市内に事務所がある人、市内に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。意見に対しての個別回答は行いません。
▼募集期間 4月1日(日)～4月30日(休)必着
▼公表場所 土木維持課、法務課情報公開班、支所・連絡所、公民館、図書館、市ホームページ
▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する実施要項に記載 (土木維持課)

募集 審議会・審査会の市民委員

いずれも市内在住の成人で本市の審議会等の委員を5つ以上兼ねていない人が対象です。応募書類は非公開で返却しません。

環境審議会

環境保全に関する基本的事項を調査・審議します。

▼資格 年1回程度平日昼間の会議に出席できる人
▼募集人数 4人
▼任期 30年6月18日から2年間
▼報酬 会議1回につき7000円
▼選考方法 書類選考
▼応募方法 4月16日(月)必着で、任意のA4用紙(横書き)に、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・生年月日・年齢・性別・主な職歴・応募理由を記入し「八千代市の環境について思うこと」をテーマにした800字程度の作文を添えて、〒276-18501市役所環境保全課へ郵送、持参するか、市ホームページ「市民委員の公募」から応募もできます (環境保全課)

市民活動団体支援審査会

市民活動団体支援金交付制度の支援対象団体・事業の選考と、事業実績報告書の内容の審査などを行います。

▼資格 市民活動に関心があり、年3回程度の平日昼間の会議に出席できる人。市民活動団体支援金交付制度に申請しているか、任期中に申請しようとする市民活動団体の構成員は応募できません
▼募集人数 3人
▼任期 30年6月1日から2年間
▼報酬 会議1回につき7000円
▼選考方法 書類選考
▼応募方法 4月16日(月)必着で、任意のA4用紙に、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・生年月日・年齢・性別・主な職歴・応募の動機を記入し「市民活動に期待すること」をテーマにした800字程度の作文を添えて、〒276-18501市役所コミュニティ推進課へ郵送、持参するか、市ホームページ「市民委員の公募」から応募もできます (コミュニティ推進課)